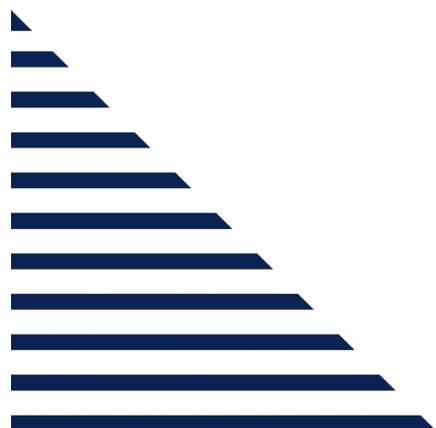




# 長岡京市防災・スポーツ施設調査検討業務 報告書



令和6年3月  
長岡京市

## 目次

|                                      |    |
|--------------------------------------|----|
| 1. 現状の整理と確認.....                     | 1  |
| (1) 計画条件の把握.....                     | 1  |
| (2) 上位・関連計画.....                     | 7  |
| (3) 地域住民・関係者の意見聴取.....               | 8  |
| (4) 周辺地域の課題及び施設整備にあたっての課題・検討事項 ..... | 21 |
| 2. 施設整備の基本方針等の検討 .....               | 23 |
| (1) 基本理念と基本方針 .....                  | 23 |
| (2) 機能と規模 .....                      | 25 |
| (3) 概算事業費と全体スケジュール.....              | 26 |
| (4) 整備イメージ.....                      | 27 |
| 3. 整備に向けて .....                      | 34 |
| (1) 建築物の整備にあたっての留意点 .....            | 34 |
| (2) 近隣対策にあたっての留意点.....               | 35 |
| (3) 防災機能充実にあたっての留意点 .....            | 36 |
| (4) 住民参加の取組の継続 .....                 | 38 |
| (5) 補助制度の整理.....                     | 40 |
| 参考資料 上位・関連計画の整理 .....                | 41 |

## 1. 現状の整理と確認

### (1) 計画条件の把握

#### ①対象地の位置

- ・施設建設予定場所（以下「予定場所」）は、長岡京市域の東側に位置し、現在東ポンプ場として稼働している。
- ・敷地面積は約 8,600 m<sup>2</sup>

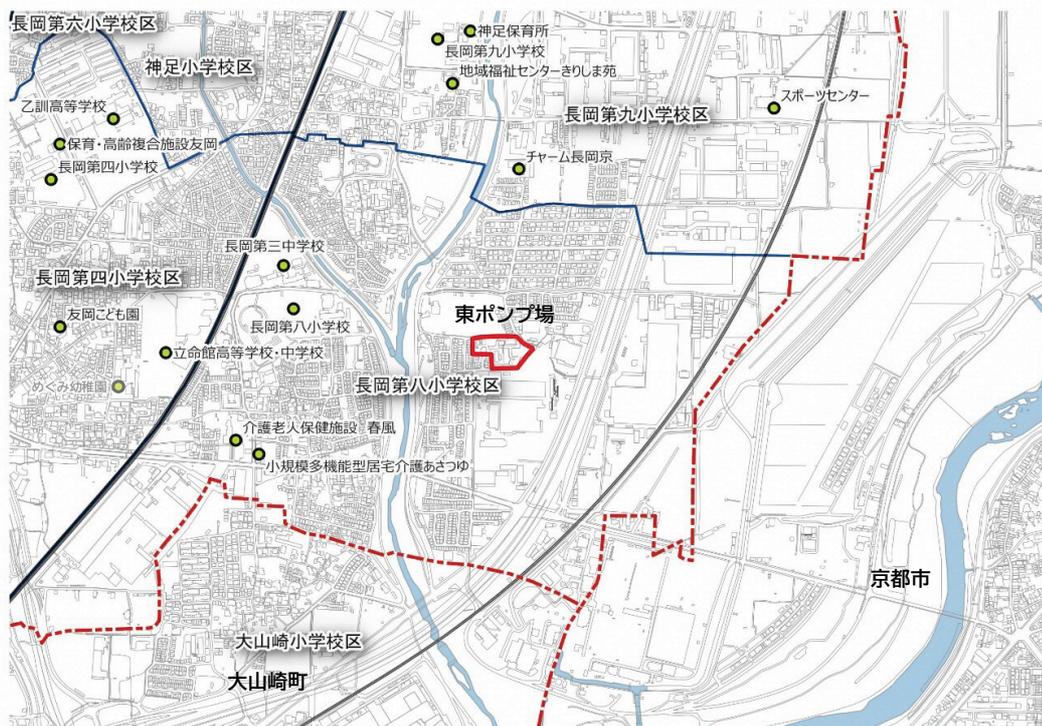
●図：長岡京市域と施設建設予定場所



#### ②立地

- ・予定場所は、長岡第八小学校、長岡第三中学校の学区であり、JR 長岡京駅から約 1km、名神高速道路や国道 171 号に近接している。
- ・予定場所は西側を流れる小畑川・犬川の合流地点から約 200m、東側を流れる桂川から約 1.5km の地点に立地している。
- ・学校、幼稚園保育園、スポーツ施設等は西側・北側に多く立地しており、予定場所周辺には公共施設が少ない。

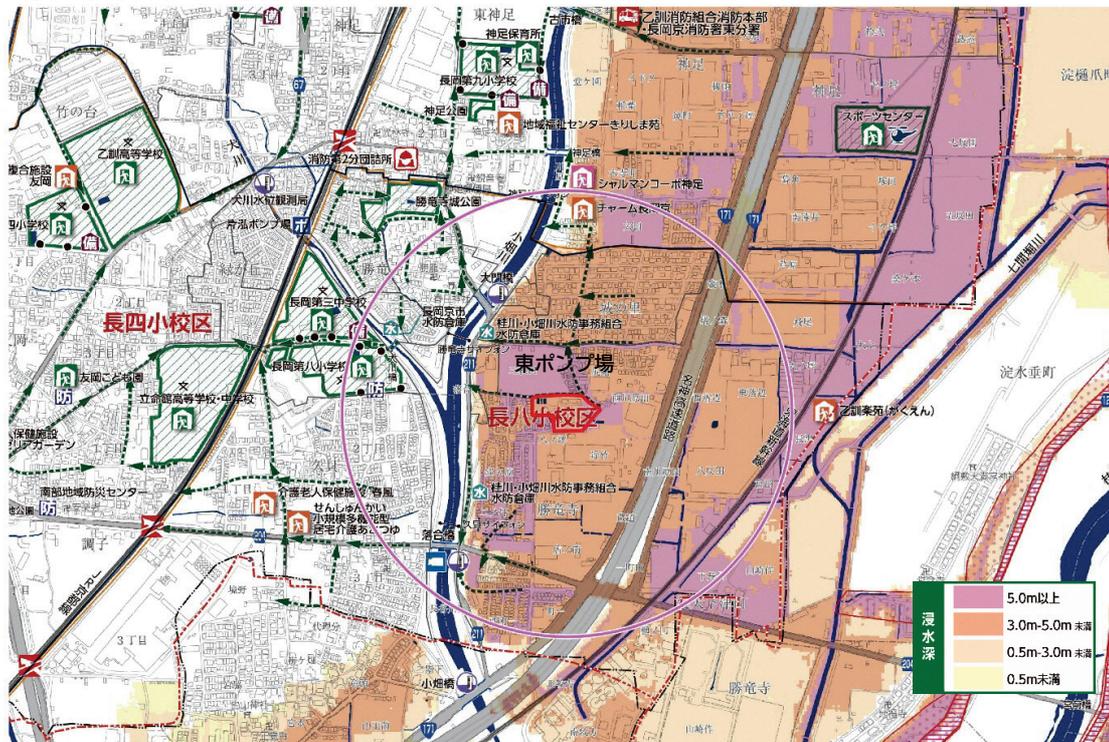
●図：施設建設予定場所周辺の小学校区域と公共施設



### ③防災

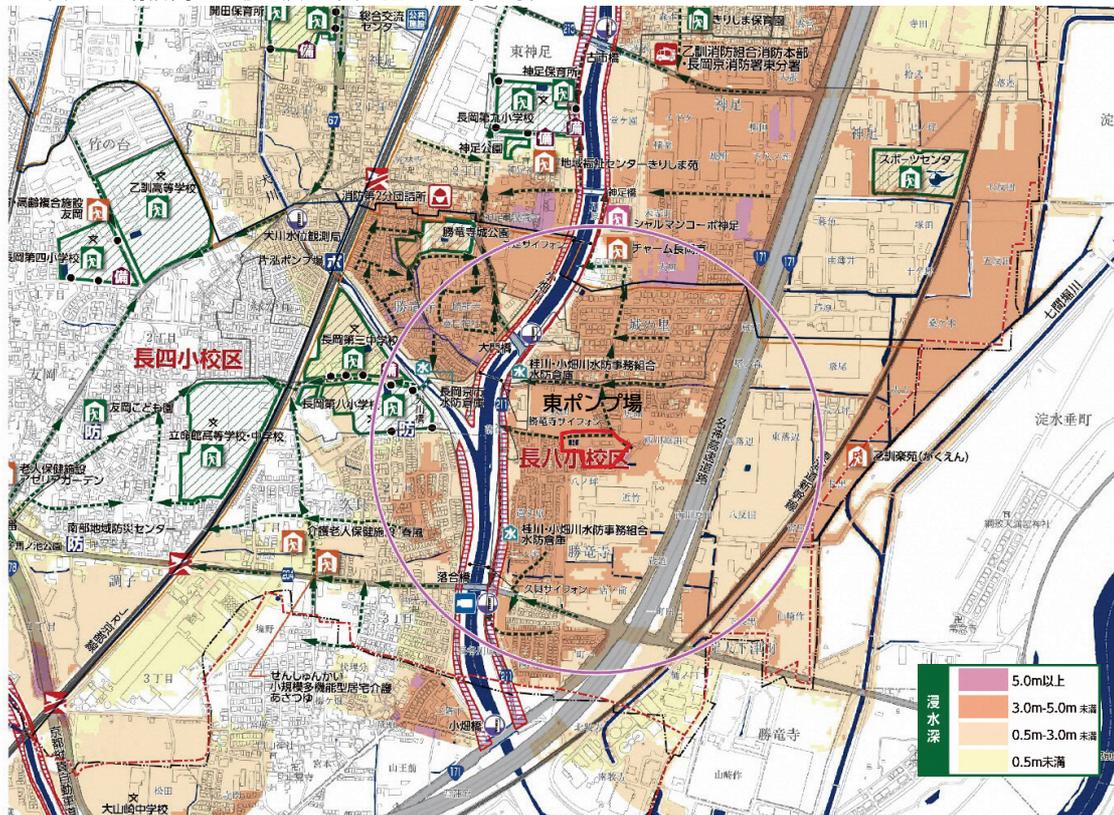
- ・ 予定場所は3～5mの浸水想定区域（小畑川、桂川）に含まれ、特に大雨時の浸水が懸念される地域になっている。

● 図：予定場所周辺の想定浸水深（桂川）



出典：長岡京市防災ハザードマップ

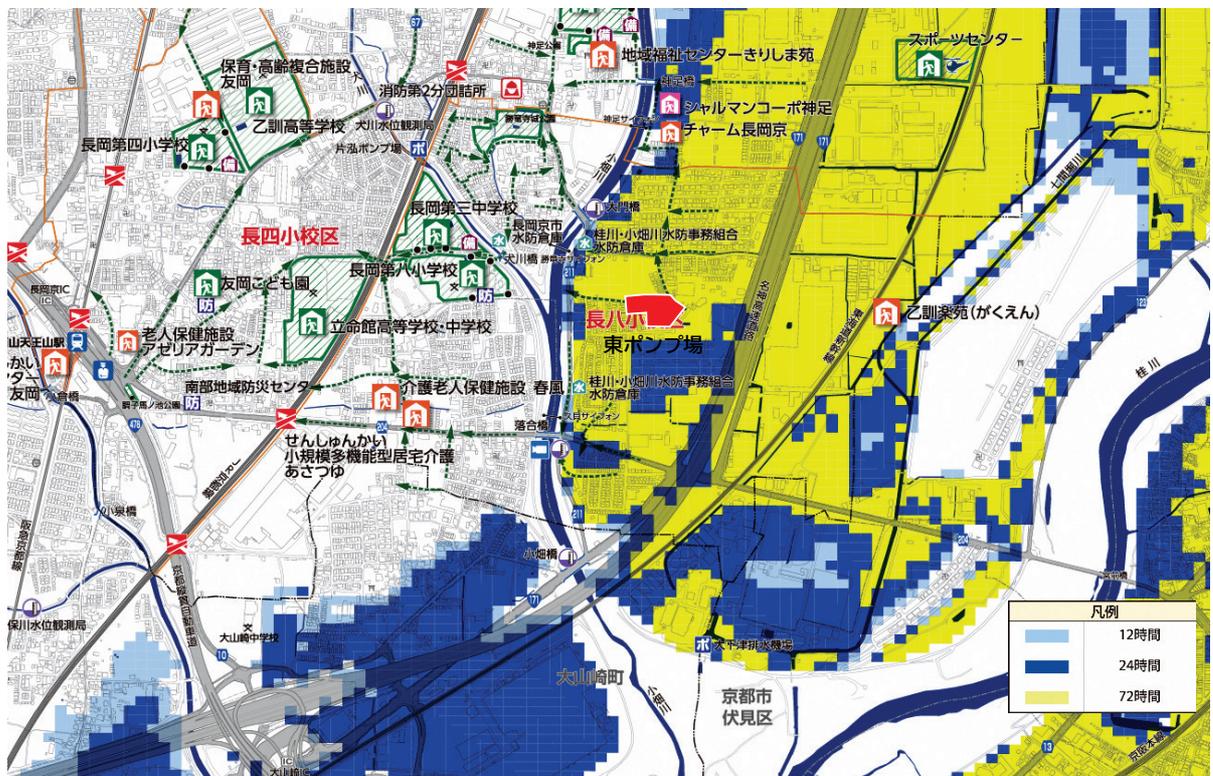
● 図：予定場所周辺の想定浸水深（小畑川・小泉川等）



出典：長岡京市防災ハザードマップ

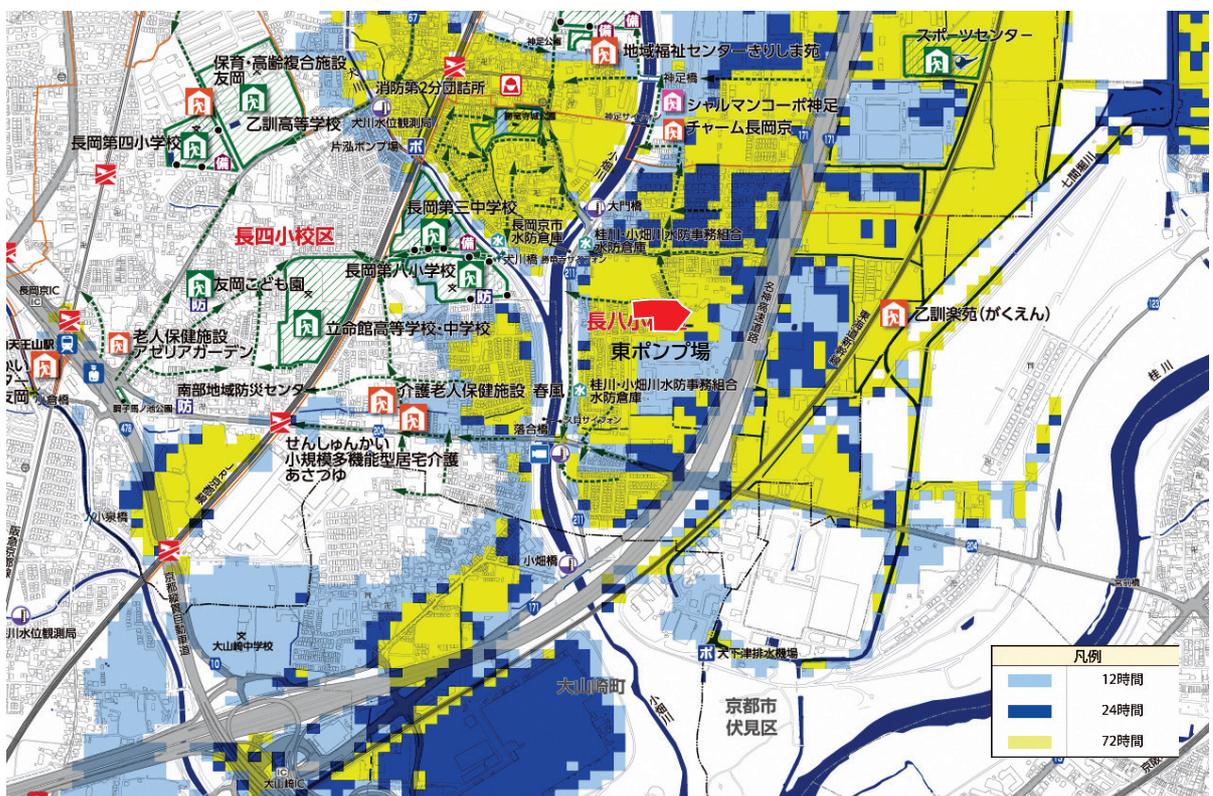
・ 予定場所、周辺地域の浸水継続時間（小畑川、桂川）は72時間が想定されている。

● 図：予定場所周辺の想定浸水時間（桂川）



出典：長岡京市防災ハザードマップ

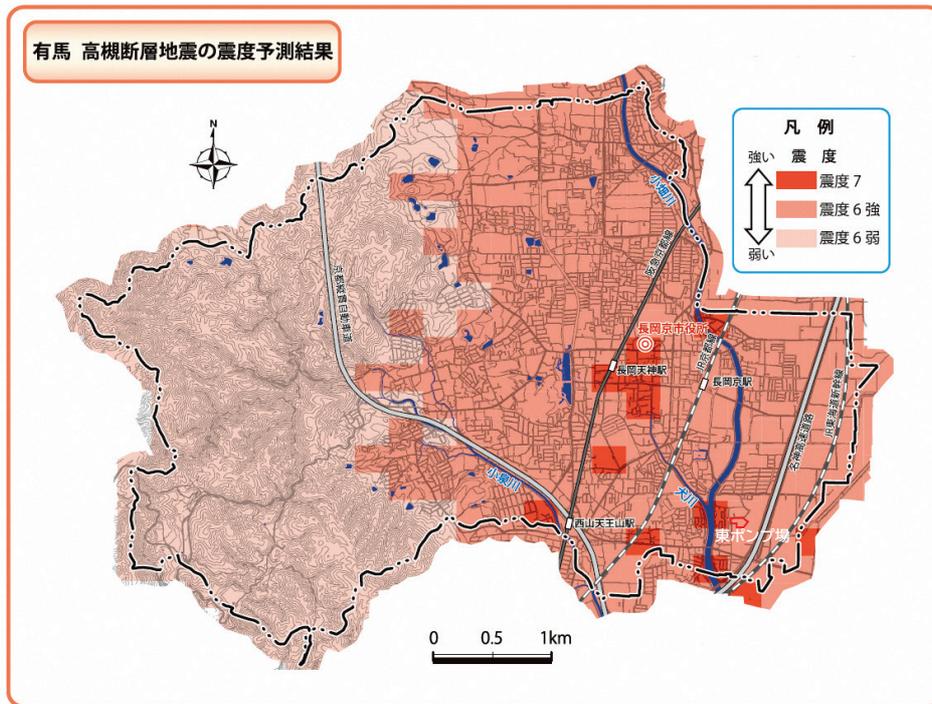
● 図：予定場所周辺の想定浸水時間（小畑川・小泉川等）



出典：長岡京市防災ハザードマップ

- ・京都府地震被害想定調査によると有馬―高槻断層地震発生時における予定場所の想定震度は6強と想定され、地震による災害も懸念される。また、市域には西山断層帯、光明寺・金ヶ原断層、檜原・水尾断層が確認されているとともに、今後30年の発生確率が70～80%とされる南海トラフ地震についても、備えを進めていくことが重要である。

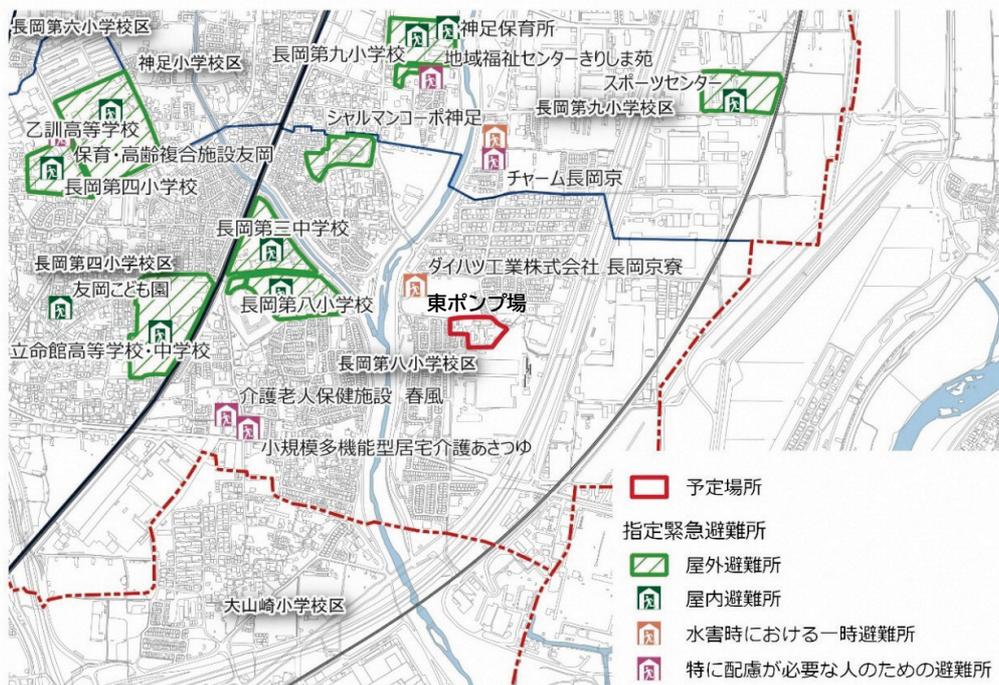
●図：有馬・高槻断層地震の震度予測結果



出典：長岡京市防災ハザードマップ

- ・予定場所周辺には指定緊急避難場所が少なく、近年、近隣の民間企業と協定を結び、近隣住民が水害時に一時避難所として活用できるようにしている。

●図：周辺の避難場所



#### ④ 予定場所及び周辺地域の土地利用、地形等

- ・ 予定場所周辺は戸建て住宅が立地する地域となっている一方、近接して工場が立地している住工が混在する地域となっている。
- ・ 予定場所周辺は住宅地でもあることから、狭幅員の道路が多くなっている。
- ・ 予定場所の西側には小畑川が流れており、天井川となっている。小畑川堤防の標高は約 18m、予定場所の標高は約 12mで、高低差は6m となっている。
- ・ 予定場所や周辺の住宅地から最も近い指定避難場所は長岡第八小学校となっており、避難するためには小畑川に架かる大門橋、犬川に架かる犬川橋を渡る必要がある。

● 図：予定場所周辺地域の土地利用、地形等の状況

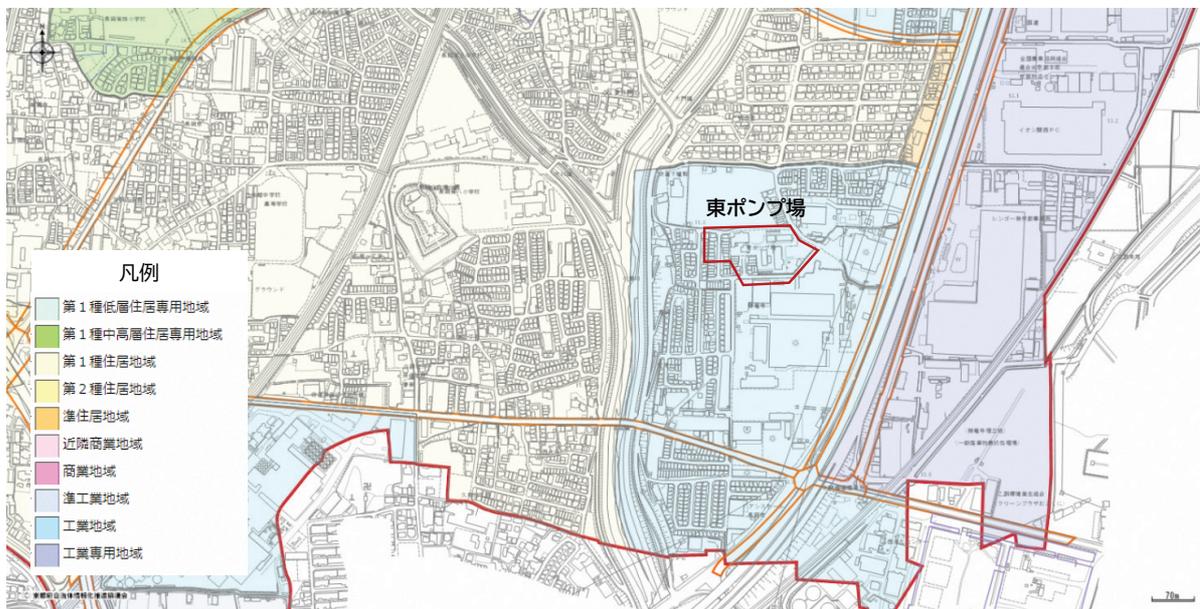


### ⑤法的条件

区区分：市街化区域 用途地域：工業地域

建ぺい率：60%容積率：200%

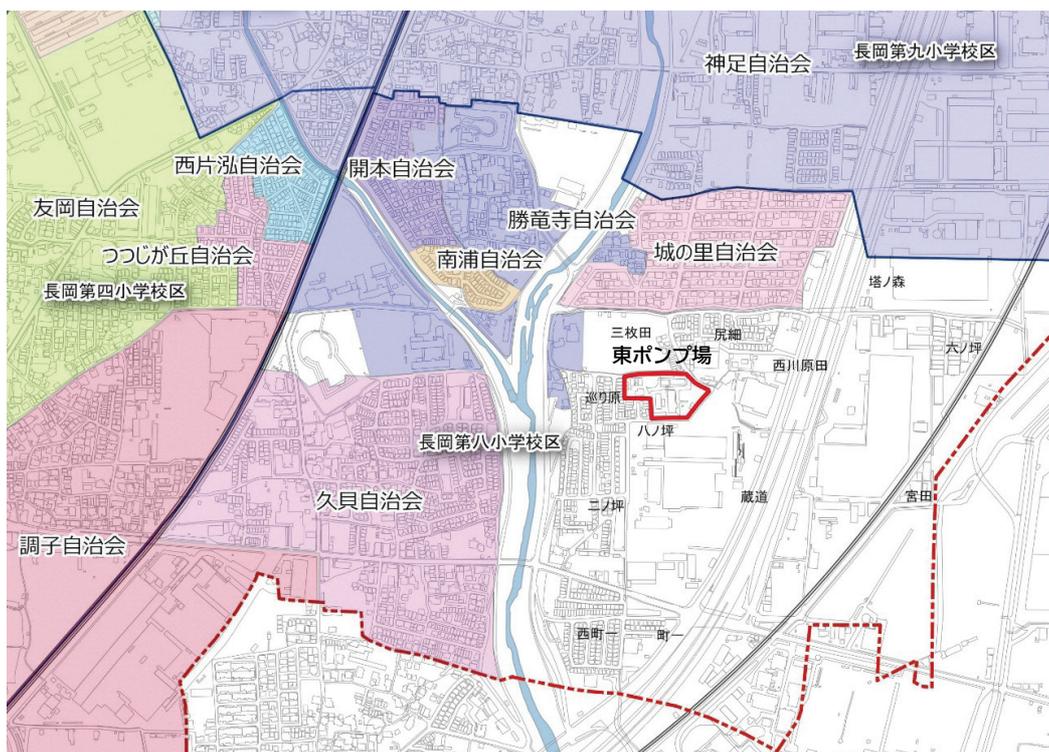
●図：予定場所周辺の用途地域図



### ⑥地域コミュニティ

・予定場所や周辺地域は、長岡第八小学校区となっており、小畑川の東側の地域では、城の里や勝竜寺では自治会や自主防災組織が組織化されているが、特に南側では自治会等が組織化されていない町内（未組織地域）が多くなっている。

●図：予定場所周辺の自治会結成状況



出典：長岡京市の自治会地図

## (2) 上位・関連計画

- ・当事業に関連する上位計画・関連計画について下記の通り整理・参照した上で、防災・スポーツ施設整備に係る検討に反映した。内容の詳細は P.41 資料編：上位・関連計画を参照。

### ■ 上位計画

| 長岡京市第4次総合計画第2期基本計画   |   |
|--|---|
| 本事業に関連する方針・施策等   |   |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 事業全体に関わる方針               <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 5年後の目標</li> </ul> </li> <li>■ 防災・安全まちづくりに関する方針               <ul style="list-style-type: none"> <li>・〔防災・安全〕に関する実施計画事業：東部防災拠点の整備</li> <li>・〈施策/災害時に生きるネットワークづくり〉</li> </ul> </li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 公共施設の整備・管理に関する方針               <ul style="list-style-type: none"> <li>・〔市街地〕に関する実施計画事業</li> <li>・〔脱炭素〕に関する実施計画事業</li> </ul> </li> <li>■ スポーツ施設整備に関する方針               <ul style="list-style-type: none"> <li>・〔生涯学習・文化・スポーツ〕に関する実施計画事業</li> </ul> </li> </ul> |



### ■ 関連計画

| 計画名                  | 本事業に関連する方針・施策等   |
|----------------------|--|
| 長岡京市立地適正化計画          | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 公共施設の整備・管理に関する方針               <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第7章 実現化方策</li> </ul> </li> <li>■ 防災まちづくりに関する方針               <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第4章 居住誘導区域</li> <li>・ 第8章 防災指針</li> </ul> </li> </ul>   |
| 長岡京市国土強靱化計画          | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 公共施設の整備・管理に関する方針               <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第4章 国土強靱化の推進方針</li> </ul> </li> <li>■ 防災まちづくりに関する方針               <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第4章 国土強靱化の推進方針</li> <li>・ (別紙)「起きてはならない最悪の事態」毎の脆弱性評価の結果</li> </ul> </li> </ul>   |
| 長岡京市地域防災計画           | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 公共施設の整備・管理に関する方針/防災まちづくりに関する方針               <ul style="list-style-type: none"> <li>・【一般災害対策編】第2編 災害予防計画 第8章 建築物等防災計画</li> <li>・【一般災害対策編】第2編 災害予防計画 第24章 避難計画</li> <li>・【一般災害対策編】第2編 災害予防計画 第25章 災害に強いまちづくり</li> </ul> </li> <li>■ 防災まちづくりに関する方針               <ul style="list-style-type: none"> <li>・【一般災害対策編】第1編 総則</li> <li>・【一般災害対策編】第2編 災害予防計画</li> </ul> </li> </ul> |
| 長岡京市公共施設等総合管理計画      | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 公共施設の整備・管理に関する方針               <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第6章 公共施設等の総合監理方針</li> </ul> </li> </ul>   |
| 長岡京市公共施設等再編整備構想 2021 | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 公共施設の整備・管理に関する方針               <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第4章 公共施設等再編方針</li> </ul> </li> <li>■ 東ポンプ場に関する方針               <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第4章 公共施設等再編方針</li> </ul> </li> </ul>  |
| 長岡京市上下水道ビジョン (経営戦略)  | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 東ポンプ場に関する方針               <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第4章 水道事業の具体的な取り組みについて</li> </ul> </li> </ul>   |
| 長岡京市スポーツ推進計画中間改定     | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ スポーツの施設整備等に関する方針               <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第3章 今後5年間に取り組む施策</li> </ul> </li> </ul>   |
| 長岡京市第三期環境基本計画        | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 公共施設整備における環境配慮・脱炭素社会実現に向けての取組方針               <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第4章 基本施策 (柱)</li> <li>・ 第5章 分野横断的視点及び施策</li> </ul> </li> </ul>   |
| 長岡京市水再生循環再生プラン       | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 雨水貯留浸透施設の設置に関する事項               <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 3. 貯留浸透施設の設置計画</li> </ul> </li> </ul>  |
| 長岡京市景観計画             | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 対象地区における事業実施にあたっての景観に関わる方針               <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第3章 景観計画で定める行為の制限</li> <li>・ 第5章 公共施設の整備に関する事項</li> </ul> </li> </ul>   |



長岡京市防災・スポーツ施設整備に係る検討

### (3) 地域住民・関係者の意見聴取

#### ①地域コミュニティ組織ヒアリング

- ・予定地周辺の自治会、予定地校区の長岡第八小学校区地域コミュニティ協議会を対象に、施設に対する要望を聞き取るため令和5年10月にヒアリング調査を実施した。

| ヒアリング対象             | ヒアリング実施日                 |
|---------------------|--------------------------|
| 長岡第八小学校区地域コミュニティ協議会 | 令和5年10月12日(木)19:00~20:30 |
| 城の里自治会              | 令和5年10月5日(木)19:00~20:30  |
| 勝竜寺自治会              | 令和5年10月4日(水)19:00~20:30  |

#### 地域コミュニティ組織ヒアリング結果

| 項目     | 意見概要  |
|--------|---|
| 整備の方向性 | <p>(防災)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ コミュニティ協議会として、長岡第八小学校との機能分担等も考えて役割を割振るといことならば避難所として必ず利用する。</li> <li>・ 一時避難のために体育館等の施設ができるなら非常にありがたい。川を渡らなければいけないので、どこに避難するのかとなった際に、近隣に市が作った施設があるというのは非常に安心感がある。</li> <li>・ 未組織地域からは、長岡第八小学校までにげられないという声も大きい。川の向こう側に渡るのはハードルが高いという意見も多く、有効な防災拠点になろうかと思う。</li> <li>・ 避難所として容量的にパンクしないかという懸念はある。地形的に水没の可能性の高い地域であり、垂直避難だけでなく、水平避難で北側に逃げるといことは並行で計画していく必要があると思う。</li> <li>・ 注目される施設になるとよいと思う。公的な機能が東側にもなにかあるとよい。</li> </ul> <p>(日常)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ スポーツ施設・体育館のニーズが高い地域と思う。子どもたちも多く住んでおり、芝生や遊具があれば活用されると思う。</li> </ul> |
| 必要な機能  | <p>(防災)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 避難した際に雨風がしのげる体育館のような建物が必要と考える。桂川の堤防決壊時の浸水想定(5m)よりも高い位置に避難できるよう検討してほしい。</li> <li>・ 公園は防災公園とし、マンホールトイレ、東屋テント、防災パーゴラ等がほしい。</li> <li>・ 防災サイレン等、避難を知らせるような設備があると良い。</li> <li>・ 避難所としての運用にあたり長岡第八小学校と同等程度の広さの会議室を複数備えておく必要があるかと思う。設計時からそれぞれの室に想定している避難者、要配慮者、ペットと一緒にの避難等、避難所としての運用の想定を割振っておくことが望ましい。</li> <li>・ 備蓄倉庫と備蓄用品、トイレを流すための貯水槽等、災害時に備えられるよ</li> </ul>  |

|              |  |
|--------------|--|
|              | <p>うな設備が必要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 車いすの人達や障がい者の方など、要配慮者の方が垂直避難可能なスロープやエレベーター等の設備が必要。</li> <li>・ 避難所として空調がほしい。</li> </ul> <p>(日常)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 建物をかさ上げた分、ピロティが使えるとよい。1階部分は駐車場になるかと思うが有効に活用ができればと思う。</li> <li>・ 集会所等、会議ができるような場所が欲しい。</li> <li>・ ピロティは公園になっているとよい。</li> <li>・ スポーツのできる体育館があるといい。プールについても検討してほしい。</li> <li>・ 野外空間は憩いの場のような場所となると良い。</li> <li>・ 広場は夜間照明がつくようにしてほしい。非常時の電源の確保にもつながる。</li> <li>・ 図書館が遠く、小さいお子さんやお母さんが通えるような図書館や、小学生が勉強できる自習室等の場所があるとよい。(常設でなくてもよい)授乳室等も必要。</li> </ul> |
| 管理運営について     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 未組織地域が施設を管理するのは難しいと思う。</li> <li>・ 施設の検討や運営について、自治会がある区域は代表が出せるが未組織地域はそのあたりの調整も大変と考える。新施設の運用については、地域で運営を行うという方向性よりも市でしっかり管理できる体制の方が安心である。</li> <li>・ 第3の体育館のような位置づけとするのが良いのではないかと。長岡第八小学校区コミュニティ協議会の中で自治会館のように管理するのは難しいかと思っている。</li> <li>・ 自治会は自分たちの区域をまとめ、それをまとめるのが長岡第八小学校区のコミュニティ協議会だと思っており、避難所が増えれば、運用はコミュニティ協議会の役割の拡充という位置づけと考えている。</li> </ul>   |
| 地域コミュニティについて | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 未組織地域は横のつながりがないので情報が入ってこない。</li> <li>・ 西町一地区は町内会があるが、自治会館のように集まって話せる場所がないため、公園で集まっているとのことだった。未組織地域でも時間帯を区切って、使わせてもらえるような集会施設があればいいのではないかと。近所の人を知っておくというというのが一番防災につながると思うので、集まる場所が欲しい。</li> <li>・ 未組織地域からは防災訓練には1~2人しか参加していない。浸水したという過去を知らない人も多く防災意識が低いこともあるが、回覧板等もなく情報共有がうまくいっていない。</li> </ul>  |
| 地域防災のあり方について | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 大雨警報が発令され、行政が避難所を開設する際に、コミュニティの自主防災の位置づけはどうか。長期的な災害となった場合、どのように対応すればいいか不安である。シミュレーションをしているが、避難活動の体制に懸念がある。</li> <li>・ 勝竜寺地区には水防団があり、小畑川が増水した際は待機命令が来る。見守り等の水防活動を行い、自治会に報告している。水防団の体制や、若い人の</li> </ul>   |

|              |  |
|--------------|--|
|              | <p>参画不足には課題を感じている</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ マンホールトイレやパーテーション等の設備があることを自治会役員になるまで知らなかった。長岡第八小学校の設備や、城の里の倉庫で自主防災会として持っている物品についても地域の方に周知していくべきと思う。</li> <li>・ 実際コミュニティ協議会が災害時にどれくらいの役割を担えるのかが分からない。他のコミュニティ協議会とも情報交換を行いたい。</li> <li>・ 長岡京市で、自主防災として目指すべきロードマップのようなものを作ってほしい。ベンチマークにして目標を目指しながら活動していくような仕組みが欲しい。防災まちづくり計画を各校区が作っているが、熟達度が異なると考える。熟達度合いによってどこを目指すべきか示すべきと思う。</li> <li>・ 災害のレベルによって、市の役割、自主防災会の役割を提示してもらえると非常にありがたい。コミュニティ協議会ではできないが自主防災会ではできるといふこともある。市の動きも情報共有しておきたい。いざという時、役割分担がスムーズにいくよう考えていかなければならない。</li> </ul> |
| <p>周辺道路等</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 避難のためにアクセスする道路の整備が必要。地震の際はよいが、道路が水没した場合遠方からは避難できないと思うので、水害の際は未組織地区の方を優先するなど、優先順位を考えていただいた方がいいと思っている。未組織地域の町内の方から、工事の際のトラックが怖いので、動線の安全面やルートを考えてほしい。できてからどんな人が来るかわからない。車や自転車が多く来ることに不安がある。</li> </ul>   |

### ③-1防災・スポーツ施設整備に関するアンケート調査(自治会未組織地域)結果概要

#### 1. 自治会未組織地域アンケート調査概要

- ・ 予定地周辺の自治会未組織地域にお住まいの方の施設に対する要望を聞き取るためアンケート調査を実施した。

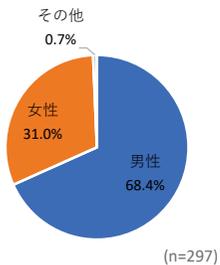
|           |   |
|-----------|---|
| 対象地域      | 三枚田、八ノ坪、尻細、西川原田、巡り原、二ノ坪、町一、西町一、六ノ坪、塔ノ森、宮田、蔵道 (計 753 世帯) |
| アンケート実施期間 | 令和 5 年 9 月 8 日 (金) ~ 9 月 25 日 (月)                       |
| アンケート方法   | 全戸郵送配布 (紙回答、WEB 回答)                                     |
| アンケート回答数  | WEB : 106 件 紙 : 191 件 計 297 件 回答率 39.4%                 |

#### 2. 調査結果

##### 【回答者属性】

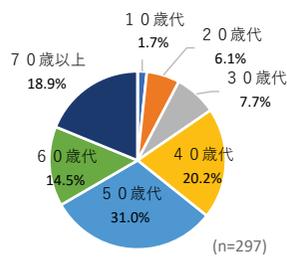
##### 問1 性別

- 「男性」が7割近くで女性より多い。



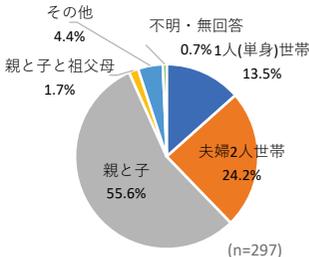
##### 問2 年代

- 「50歳代」が約3割と最も多い。



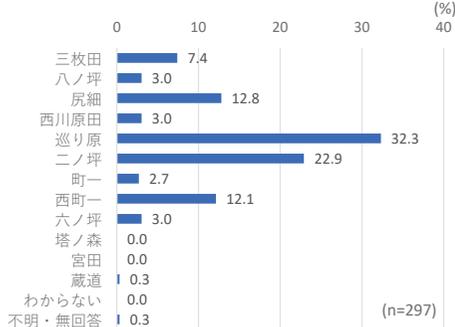
##### 問3 家族構成

- 「親と子」が6割近くと最も多い。



##### 問4 居住地区

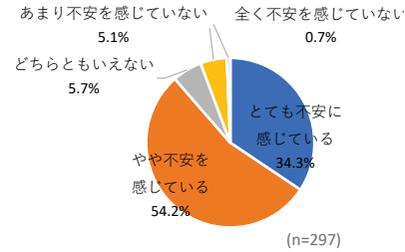
- 「巡り原」が約3割と最も多く、次いで「二ノ坪」が2割、「尻細」、「西町一」が1割ずつとなっている。



##### 【防災への意識について】

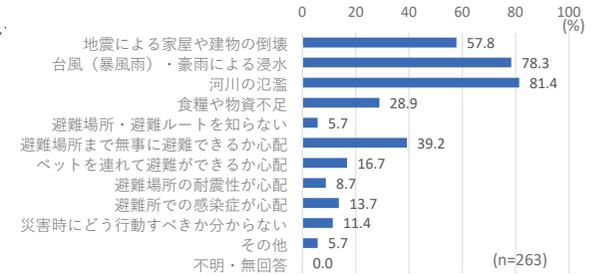
問5 あなたは、大雨や台風、地震等の災害に対して不安を感じていますか。

- 「とても不安に感じている」「やや不安を感じている」人を合わせると9割近くとなっている。



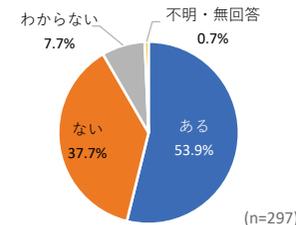
問6 (問5で「不安に感じている」とお答えの方) 具体的にどのようなことを不安に感じていますか。(あてはまるものすべてに○)

- 「河川の氾濫」が8割を超え最も多く、次いで「台風・豪雨による浸水」が8割弱となっている。



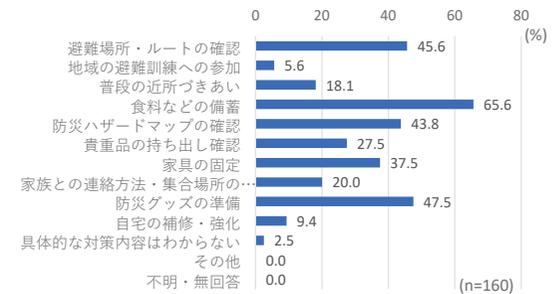
問7 あなたは、自宅での防災・減災対策に取り組んでいることはありますか。

- 「ある」が約5割と最も多い。



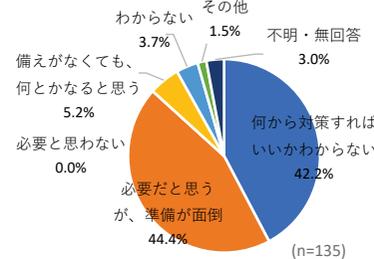
問8-1 (問7で「ある」とお答えの方) 具体的な対策内容を教えてください。(あてはまるものすべてに○)

- 「食料などの備蓄」が7割近くと最も多く、次いで「防災グッズの準備」、「避難場所・ルートの確認」となっている。



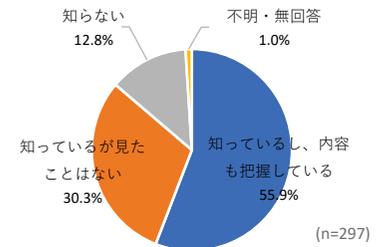
問8-2 (問7で「ない」「わからない」とお答えの方) 自宅での対策について、あなた自身の考えや立場に最も近いものを教えてください。

- 「必要だと思うが準備が面倒」、「何から対策すればいいかわからない」がそれぞれ約4割ずつとなっている。



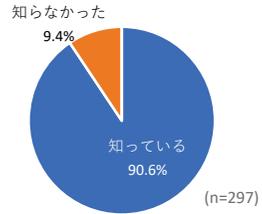
問9 あなたは「長岡京市防災ハザードマップ」を知っていますか。

- 「知っているし、内容も把握している」、が約6割と最も多い。



問 10 あなたの住む地域の最寄りの避難場所は長岡第八小学校ですが、同校が避難場所であることを知っていましたか。

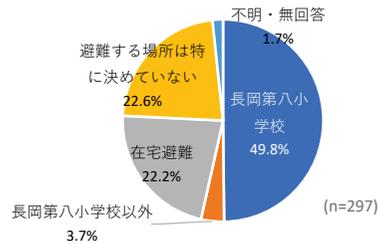
●「知っている」が約9割。



問 11 あなたの住む地域で、風水害の危険や地震等が起こった際、避難する場所はどこに決めておられますか。

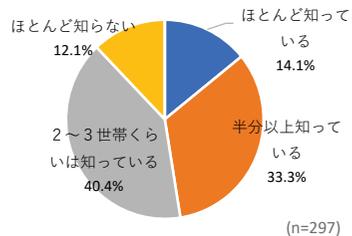
《地震の際》

●「長岡第八小学校」が5割近く。



問 13 あなたは、ご近所にどんな人が住んでいるか知っていますか。

●「2～3世帯くらいは知っている」が約4割と最も多い。



問 11 あなたの住む地域で、風水害の危険や地震等が起こった際、避難する場所はどこに決めておられますか。

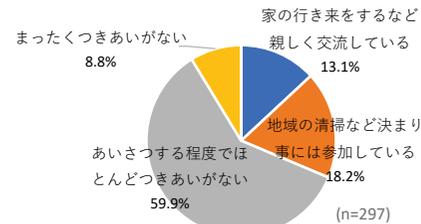
《風水害の危険が起こった際》

●「長岡第八小学校」が約4割。

【地域コミュニティについて】

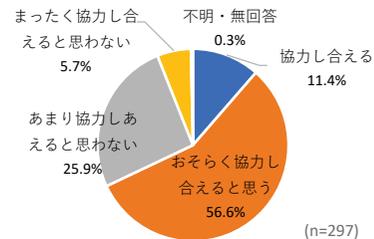
問 12 あなたの住む地域では近所付き合いがありますか。

●「あいさつする程度でほとんどつきあいが無い」が6割近くと最も多い。



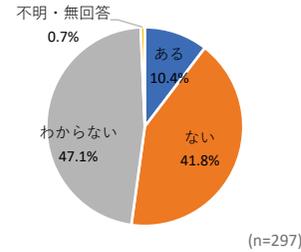
問 14 あなたの住む地域で、風水害の危険や地震等が起こった際に近所の人と協力しあえると思いますか。

●「おそらく協力しあえると思う」が6割近くと最も多い。



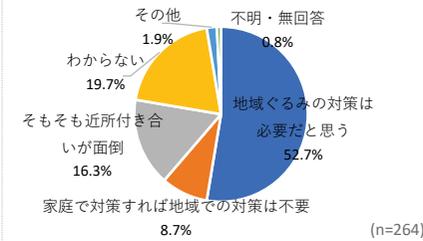
問 15 あなたが住んでいる地域で、防災・減災対策に取り組んでいることはありますか。

●「わからない」が5割近く。



問 16-2 (問 15で「ない」「わからない」とお答えの方)地域での対策について、あなた自身の考えや立場に最も近いものを教えてください。

●「地域ぐるみの対策は必要だと思う」が5割超と最も多い。



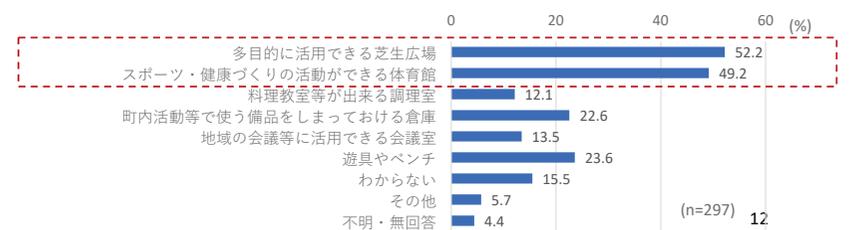
【防災・スポーツ施設について】

問 18 長岡京市では、現東ポンプ場(長岡京市勝竜寺八ノ坪10)に防災・スポーツ施設を整備する検討を行っています。あなたが新しく整備される施設に必要で、特に重要と思う機能について教えてください。(それぞれ3つまで○)

《災害時》



《日常時》



### ③-2防災・スポーツ施設整備に関するアンケート調査結果(勝竜寺自治会、城の里自治会)概要

#### 1. 自治会組織有地域アンケート調査概要

- ・予定地周辺の自治会組織有地域にお住まいの方の施設に対する要望を聞き取るためアンケート調査を実施した。結果の詳細は別添、「アンケート報告書(自治会組織有地域アンケート)」を参照。

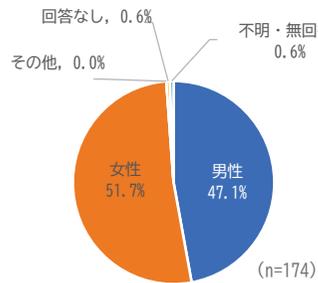
|           |  |
|-----------|--|
| 対象地域      | 勝竜寺自治会地域、城の里自治会地域(計 500 世帯)            |
| アンケート実施期間 | 令和 6 年 1 月 10 日 (火) ~2月 13 日 (火)       |
| アンケート方法   | 自治会回覧版により配布 (紙回答、WEB 回答)               |
| アンケート回答数  | WEB : 53 件 紙 : 121 件 計 174 件 回答率 34.8% |

#### 2. 調査結果

##### 【回答者属性】

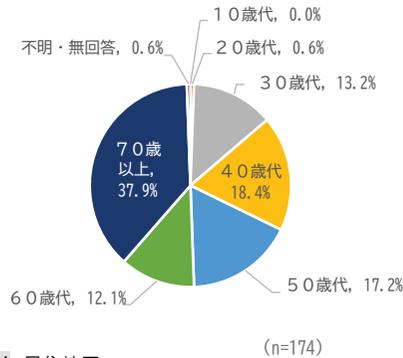
##### 問1 性別

- 「女性」が半数以上で男性より多い。



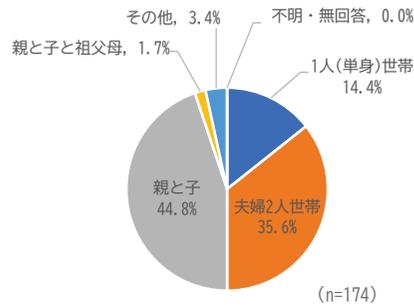
##### 問2 年代

- 「70歳以上」が4割近くと最も多い。



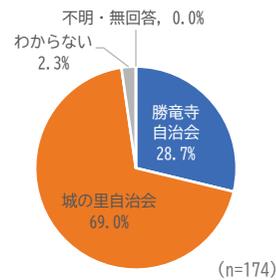
##### 問3 家族構成

- 「親と子」が約4割と最も多い。



##### 問4 居住地区

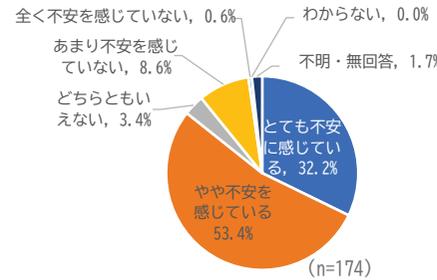
- 城の里自治会が約7割、勝竜寺自治会が約3割。



##### 【防災への意識について】

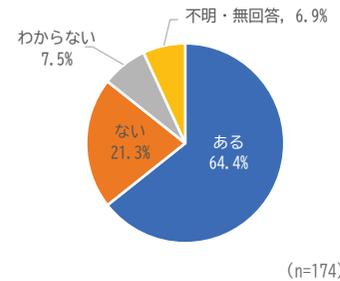
問5 あなたは、大雨や台風、地震等の災害に対して不安を感じていますか。

- 「とても不安に感じている」「やや不安を感じている」人を合わせると9割近くとなっている。



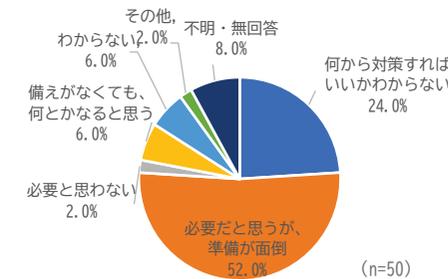
問7 あなたは、自宅での防災・減災対策に取り組んでいることはありますか。

- 「ある」が6割と最も多い。



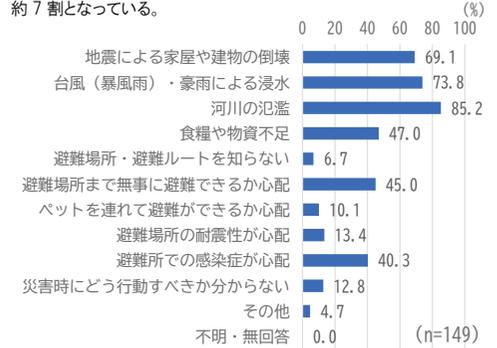
問8-2 (問7で「ない」「わからない」とお答えの方) 自宅での対策について、あなた自身の考えや立場に最も近いものを教えてください。

- 「必要だと思うが準備が面倒」が半数以上と最も多い。



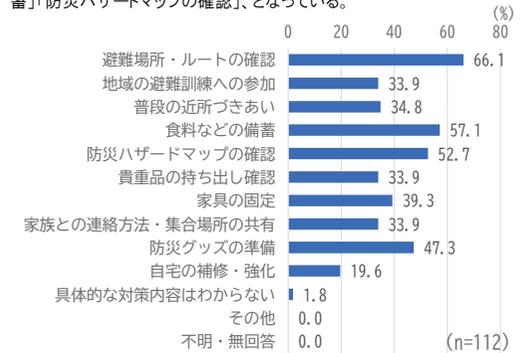
問6 (問5で「不安に感じている」とお答えの方) 具体的にどのようなことを不安に感じていますか。(あてはまるものすべてに○)

- 「河川の氾濫」が9割近くと最も多く、次いで「台風・豪雨による浸水」が約7割となっている。



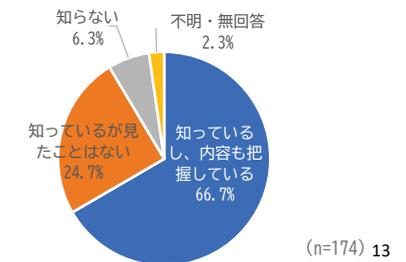
問8-1 (問7で「ある」とお答えの方) 具体的な対策内容を教えてください。(あてはまるものすべてに○)

- 「避難場所・ルートの確認」が7割近くと最も多く、次いで「食料などの備蓄」「防災ハザードマップの確認」となっている。



問9 あなたは「長岡京市防災ハザードマップ」を知っていますか。

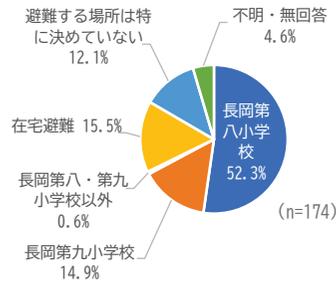
- 「知っているし、内容も把握している」が約7割と最も多い。



問 10 あなたの住む地域で、風水害の危険や地震等が起こった際、避難する場所はどこに決めておられますか。

《地震の際》

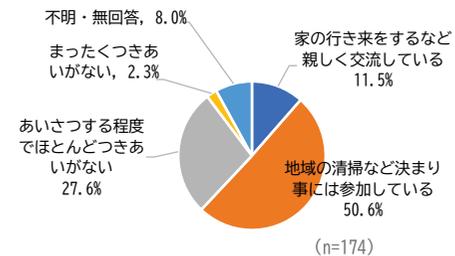
●「長岡第八小学校」が約半数。



【地域コミュニティについて】

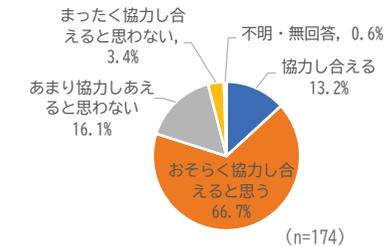
問 11 あなたの住む地域では近所付き合いがありますか。

●「地域の清掃など決まりごとには参加している」が半数以上と最も多い。



問 13 あなたの住む地域で、風水害の危険や地震等が起こった際に近所の人と協力しあえると思いますか。

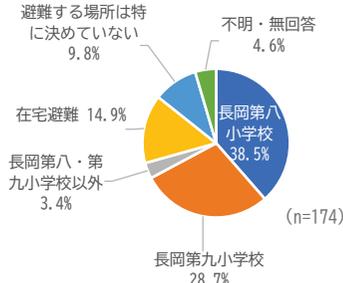
●「おそらく協力しあえると思う」が7割近くと最も多い。



問 10 あなたの住む地域で、風水害の危険や地震等が起こった際、避難する場所はどこに決めておられますか。

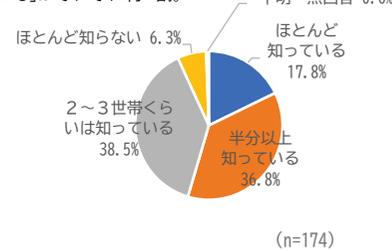
《風水害の危険が起こった際》

●「長岡第八小学校」が4割近く「長岡第九小学校」が3割近く。



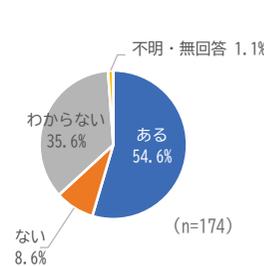
問 12 あなたは、ご近所にどんな人が住んでいるか知っていますか。

●「2～3世帯くらいは知っている」、「半分以上知っている」がそれぞれ約4割。



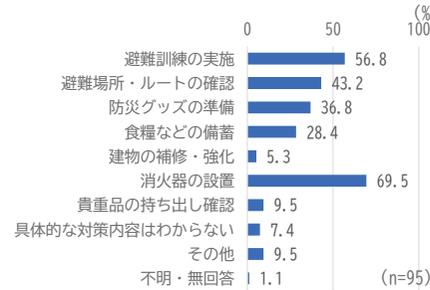
問 14 あなたが住んでいる地域で、防災・減災対策に取り組んでいることはありますか。

●「ある」が半数以上。



問 15-1 (問 14 で「ある」とお答えの方)具体的な対策内容を教えてください。(あてはまるものすべてに○)

●「消火器の設置」が7割近く、「避難訓練の実施」が6割以上。

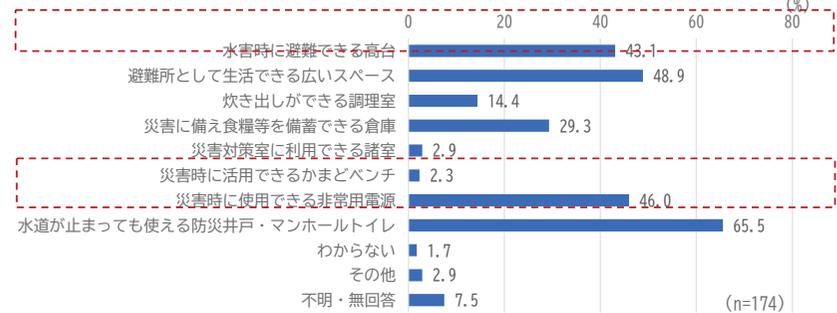


【防災・スポーツ施設について】

問 16 長岡京市では、現東ポンプ場(長岡京市勝竜寺八ノ坪10)に防災・スポーツ施設を整備する検討を行っています。あなたが新しく整備される施設に必要で、特に重要と思う機能について教えてください。(それぞれ3つまで○)

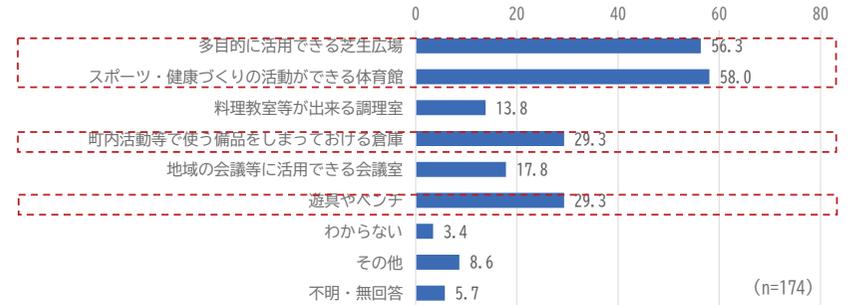
《災害時》

●「水道が止まっても使える防災井戸・マンホールトイレ」が7割と最も多い。



《日常時》

●「スポーツ・健康づくりの活動ができる体育館」「多目的に利用できる芝生広場」が6割近くと最も多い。



### ③-3 アンケートまとめ（自治会未組織地域と自治会組織有地域の比較）

アンケート対象地域を下記の通り表記します

A 地域：自治会未組織地域

B 地域：自治会組織有地域

#### （1）回答者属性

- ・男女比は、A 地域で男性の回答が7割と多くなっています。
- ・年代は、A 地域で 50 歳代が3割と最も多く、B 地域では 70 歳以上が4割と最も多くなっている等、**A 地域の方が比較的若い居住者が多くなっています。**
- ・家族構成は、A 地域、B 地域いずれも親と子の世帯が最も多くなっていますが、**B 地域では夫婦 2 人世帯も多くなっており、子育てが終わり世帯分離した夫婦 2 人が多いことが推察されます。**

#### （2）防災への意識について

【災害への不安】

- ・A 地域、B 地域ともに約 9 割が大雨や台風、地震等の災害に対して不安を感じていますが、**具体的に不安を感じる事柄として、ほとんどの項目で B 地域の方が不安を感じる回答率が高くなっており、B 地域の方が災害への関心が高い傾向があると考えられます。**

【自宅での防災・減災対策】

- ・防災・減災対策に取り組んでいることがある世帯は、A 地域の約 5 割に対し、B 地域では約 6 割となっています。
- ・具体的な対策内容について、**B 地域では避難場所・ルートの確認、地域の避難訓練への参加、普段の近所づきあい等、地域との関わりがある取組の回答率が高い傾向がみられ、地域による自主的な防災活動が成果となって現れていると考えられます。**
- ・自宅で防災・減災対策をしていない世帯で、**A 地域では何から対策すればいいかわからない、の回答が多くなっており、地域のコミュニティ組織や自主防災組織がないことから、地域を通じ、各世帯に防災情報が行き渡っていない可能性があります。**

【ハザードマップ】

- ・**B 地域の方がハザードマップについて知っており内容も把握している世帯が多くなっています。**

【避難場所】

- ・風水害の危険が起こった際、**A 地域では在宅避難や避難する場所を特に決めていない世帯が多い一方、B 地域では長岡第八小学校や第九小学校への避難を選択する世帯が多くなっており、避難に対する意識が高いと考えられます。**

#### （3）地域コミュニティについて

【近所づきあい】

- ・A 地域ではあいさつする程度でほとんどつきあいが無い世帯約 6 割に対し、B 地域では地域の清掃等決まり事には参加している世帯が 5 割を超えており、**自治組織がある B 地域の方が近所づきあいが盛んになっている様子が見えます。**
- ・風水害の危険や地震等が起こった際に近所の人と協力しあえるかについて、**A 地域では B 地域よ**

り、協力しあえるとは思わない世帯が多くなっており、地域の自治組織の有無が災害時の地域の連携・協力に影響が出る可能性があると考えられます。

【地域の防災・減災対策】

- ・地域の防災・減災対策について、**A 地域ではわからない、知らない世帯が 9 割近くになっているのに対し、B 地域では半数以上があると回答しています。**
- ・具体的な対策として、**防災訓練の実施、消火器の設置等、ほとんどの項目で B 地域の方が回答率が高くなっています。**
- ・**B 地域では地域ぐるみの対策が必要だと思える世帯が 7 割近くになっていますが、A 地域でも半数以上の世帯が地域ぐるみの対策の必要性を感じており、さらに、A 地域で自主防災組織の必要性についてたずねたところ、必要と思える世帯が約 3 割、どちらともいえないが約 5 割となっており今後、これらの世帯に地域防災の重要性について訴求していくことが重要と考えられます。**

#### **(4) 防災・スポーツ施設について**

- ・A 地域、B 地域の回答傾向はほとんど同じとなっており、新しく整備される施設に必要で重要と考えられる機能として、**災害時について水道が止まっても使える防災井戸・マンホールトイレ、災害時は避難所として生活できる広いスペース、災害時に避難できる高台、災害時に使用できる非常用電源等**の回答率が高くなっています。
- ・**日常時については、多目的に活用できる芝生広場、スポーツ・健康づくりの活動ができる体育館等**の回答率が高くなっており、**地域が施設に求める機能は概ね一致している**と考えられます。

#### ④住民ワークショップ

##### ■ 第一回ワークショップ概要

- ・ 予定地周辺の自治会未組織地域にお住まいの方の施設に対する要望を聞き取るとともに、長岡第八小学校区の連携、周辺地域の防災意識の機運を高めるため、ワークショップを実施した。

|       |  |
|-------|--|
| 対象地域  | 三枚田、八ノ坪、尻細、西川原田、巡り原、二ノ坪、町一、西町一、六ノ坪、塔ノ森、宮田、蔵道にお住まいの方<br>長岡第八小学校区地域コミュニティ協議会役員   |
| 実施日時  | 2023年11月9日（木）19:00~21:00   |
| 場所    | 長岡京市立長岡第八小学校多目的室（恵解山ルーム）   |
| 参加人数  | 25名（2部 18名）  |
| プログラム | <p>第一部</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 開会・説明・報告（20分）</li> <li>○ 防災・スポーツ施設整備事業の周知（長岡京市東部エリアの指定緊急避難場所の設置状況、ハザードマップの状況等の共有、自治会未組織地域アンケート結果速報報告）</li> <li>○ 長岡第八小学校区地域コミュニティ協議会や防災部会の活動内容の紹介</li> <li>■ ワークショップ</li> </ul> <p>テーマ「すまいや町内の防災上の課題・私たちでできることを考えよう」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>テーマ①「住まい・町内の防災上の不安を共有しよう」</li> <li>テーマ②「不安が解消する取り組みについて考えよう」</li> </ul> <p>第二部</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ ゲームで学ぶ防災行動（風水害24）</li> </ul> |

##### ■ 第一回ワークショップの様子



ワークショップの様子



ゲームで学ぶ防災行動（風水害24）の様子

■ 第二回ワークショップ概要

- ・ 予定地周辺の城の里自治会地域・勝竜寺自治会地域にお住まいの方の施設に対する要望を聞き取るためワークショップを実施した。

|       |  |
|-------|--|
| 対象地域  | 城の里自治会地域・勝竜寺自治会地域にお住まいの方   |
| 実施日時  | 2024年3月4日(月) 19:00~20:25   |
| 場所    | 長岡京市立長岡第八小学校多目的室(恵解山ルーム)   |
| 参加人数  | 8名(城の里7名、勝竜寺1名)  |
| プログラム | <p>■ 説明・報告</p> <p>○ 防災・スポーツ施設整備事業の周知(長岡京市東部エリアの指定緊急避難場所の設置状況、ハザードマップの状況等の共有、勝竜寺自治会、城の里自治会のアンケート結果速報報告)</p> <p>■ ワークショップ</p> <p>テーマ「すまいや町内の防災上の課題・私たちができることを考えよう」</p> <p>テーマ①「住まい・町内の防災上の不安を共有しよう」</p> <p>テーマ②「不安が解消する取り組みについて考えよう」</p> |

■ 第二回ワークショップの様子



■第一回、第二回ワークショップでの主な意見

| 項目        | 意見概要  |
|-----------|---|
| 災害に対する不安  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 小畑川・桂川の氾濫が心配。</li> <li>・ 避難のタイミング等が分からない。</li> <li>・ 川を挟んでの長岡第八小学校への避難、遠方で別学区である長岡第九小学校への避難が可能か不安に思っていた。</li> <li>・ 周辺企業の寮に避難できるとのことだが、キャパシティや運用に不安がある。</li> <li>・ 水害は避難するタイミングが分かるが、地震は予測できないので不安がある。</li> </ul>  |
| 想定される施設機能 | <p>(防災)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 水害が不安な地域であり、避難施設の整備を歓迎する。</li> <li>・ 普段からイベントを行う等、施設を作るだけでなく使われるための工夫が必要。</li> <li>・ 一次避難の優先順位及び、避難後に水が引くまでも想定した施設として考えるべき。</li> <li>・ 緊急搬送用のヘリポートが必要。</li> <li>・ 避難所のうち1室をペット避難用にしてはどうか。</li> <li>・ 浸水しない高さとしてほしい。</li> <li>・ 災害時の水の確保のために、浄水場の機能を活かし、防災井戸を整備してほしい。</li> <li>・ 防災に関する展示を行うスペースを設置するなど、啓発の場としても機能するようにしてほしい。</li> </ul> <p>(日常)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 体育館、芝生広場、遊具、健康遊具等を設置し、普段から利用される施設としてほしい。</li> <li>・ 周辺地域（特に未組織地域）の集まれる場所となる、公民館的な機能を整備してほしい。</li> </ul> |
| 周辺道路等     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 周辺は道が細く、該当が少なく、開渠があるなど、避難する際の安全性に不安がある。</li> <li>・ 工事車両が入るのに道路が狭小であるという懸念がある。</li> <li>・ 施設整備だけでなく避難ルートの確認も行いたい。危険個所の確認や、最適ルートの確認などを地域で行いたい。</li> <li>・ 周囲が水に浸かった際に避難可能かどうか不安がある。</li> <li>・ 周辺地域の住民が全員避難した場合、耐えうるか不安である。</li> </ul>   |
| 管理運営について  | <p>(日常)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ スポーツ施設の場合、市内全域から利用者が来て、地元が使えないという懸念がある。優先利用等配慮が欲しい。</li> <li>・ 収益施設を併設し、利益を管理に還元するなどの工夫がほしい。</li> </ul>  |

|                     |  |
|---------------------|--|
|                     | <p>(防災)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 避難場所や避難ルート等、情報が分からないのが課題。情報共有の体制づくりをおこなってほしい。</li> <li>・ 避難所運営について指針が必要。</li> <li>・ 施設でのスポーツイベントの際に避難所での感染防止プログラム等を実施するなど、日常時と災害時合わせた啓発が重要。</li> </ul>  |
| <p>地域コミュニティについて</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 未組織地域とコミュニケーションがとれていないので、避難所の運用上不安がある。</li> <li>・ 未組織地域では回覧板等の情報共有手段がなく、不安。</li> <li>・ 日ごろから近所づきあい・情報共有が大切と考える。</li> <li>・ 自主防災会への参加率の低下や避難訓練の参加メンバーの固定化等、自治会がある地域に関しても防災意識に関しては課題を抱えている。</li> <li>・ 独居の高齢者や要介護者が多く避難に不安がある。自治会ではフォローの体制を作っているが、全てカバーできるか不安。</li> </ul> |

#### (4) 周辺地域及び施設整備にあたっての課題・検討事項

##### ①大雨時の浸水被害の懸念

- ・ 予定場所周辺地域は古くは「常水場」と呼ばれ、水害を繰り返してきたエリアとなっており、小畑川・小泉川、桂川の水害が懸念される。近年は気候変動に伴う大雨や台風により気象災害リスクも高まってきていることから、防災拠点の整備が急がれる状況にある。
- ・ 予定場所周辺地域は3～5mの浸水想定区域（小畑川、桂川）に含まれ、浸水継続時間も72時間のエリアとなっており、一時避難だけでなく、水が引くまで暫く滞在できる避難場所が必要となる。

##### ②希薄な地域コミュニティのつながり

- ・ 学区では長岡第八小学校区地域コミュニティ協議会が組織化されており、周辺地域の中では勝竜寺地域、城の里地域で自治会が結成されている。
- ・ 一方、周辺地域について、住宅地は比較的新しいこともあり、自治会や自主防災組織が結成されていない町内もみられ、防災意識の醸成や防災活動に重要と考えられる地域コミュニティのつながりの面で懸念がある。
- ・ また、コミュニティ協議会や周辺地域の自治会と自治会未組織地域のつながりが薄く、学区や周辺のコミュニティ活動の情報等が、未組織地域に十分に共有されていない現状がみられる。

##### ③自主防災活動の活発化

- ・ 自治会未組織地域、自治会組織のある地域ともに、水害等に関する不安を抱える地域住民は多く、地域における自主防災活動の取組は重要であると考えられるが、自治会未組織地域には自主防災組織がなく、組織化に対する意欲も高くないことがうかがえる。
- ・ 自治会が組織化されている地域についても自主防災活動への参加者の減少や、自主防災組織役員の高齢化等が課題となっている。

##### ④安心して避難できる場所の確保

- ・ 周辺地域には公共施設が少なく、とりわけ小畑川の東側の地域には公共の避難場所が少なくなっている。
- ・ 予定場所周辺地域住民の指定避難場所は長岡第八小学校となっており、水害の際には小畑川や犬川を渡っていく必要があることから、水害の際には安心して避難できるか、不安視する住民もみられる。
- ・ なお、大雨時には長岡第九小学校を避難場所と想定している自治会もみられ、地震と水害で想定する避難場所が異なることもあり、地域住民への周知が十分でない面もみられる。
- ・ 今後、施設整備が進み、避難所として活用していくことが想定されるが、最寄りの指定避難所である長岡第八小学校との機能分担や避難所運営の主体等、具体的な避難所機能の確保について、地域のコミュニティ組織や防災組織等も巻き込み、検討を進めていくことが必要と考えられる。

- ・また、近隣には一時避難所に指定している民間の建物があるが、実際の避難にあたっては、避難収容数等、不安を感じている地域住民もみられるとともに、民間の建物が一時避難所になっているという情報が十分に周知されていない面もみられる。

#### ⑤周辺の道路や避難路での安全の確保

- ・予定場所周辺の道路は狭幅員の箇所が多く、一部開渠になっている箇所もあり、転落等の危険が想定されることから、施設整備に伴い、安全に避難できる経路の検討や、危険個所の改善等について検討が必要と考えられる。
- ・スポーツ施設が整備されることにより、日常的に多くの車や人の来訪が予想されることや、整備の際の工事車両の安全管理等に関しては、整備までに住民との対話を行うとともに、丁寧な説明が必要とされる。

#### ⑥敷地の接道や造成工事等への留意

- ・予定場所の敷地は水路に囲まれており、接道の要件を満たしていない。6m道路への接道要件を満たすには、水路を暗渠化するか通路橋をかける等の対応を行い、道路区域の変更を行う必要がある。また、水路について暗渠化等の対応を行う場合、排水能力確保の関係上、水路拡幅等が必要と考えられる。
- ・工事の際、切土・盛土の造成により敷地形状の変更等が発生する場合、開発行為に該当し、9m以上の接道が求められる。敷地に至る道路の幅員等の要件も厳しくなるため、留意が必要となる。

#### ⑦敷地内の地下構造物への対応

- ・当該敷地は地盤が弱く、ポンプ場整備の際、地下構造物として基礎杭が700本程度埋設されており、原則として撤去が必要となるが、全ての杭を抜く場合、工事が長期間にわたることや、杭を抜いた際の周辺住宅地の地盤への影響等も懸念されることから、対応について詳細な検討が必要と考えられる。

#### ⑧スポーツ施設整備にあたっての検討事項

- ・予定場所の東に位置しているスポーツセンターの体育館は、老朽化が進んでいることが明らかになっていること、さらには浸水想定区域に立地していることもあり、再整備について検討が進められている状況にある。
- ・また、西山公園体育館は、長寿命化の方向性が打ち出されていることから、市内体育館に求められる機能を改めて整理するとともに、利用ニーズの把握等を行い、市内体育館の適切な機能配置について検討していくことが求められている。
- ・今後、防災・スポーツ施設を整備し運営していく際、指定管理者制度による運営が想定されるが、指定管理者には防災に関する取組や施設運用について、対応を求めていくことが必要と考えられる。